

平成 1 5 年度

種 苗 特 性 分 類 調 査 報 告 書

キペルス パピルス



平成 1 7 年 3 月

独立行政法人種苗管理センター

本審査基準は重要な形質を定める最新の告示を反映していません。

出願等にあたっては、最新の重要な形質をご確認ください。(以下 HP の植物区分ごとの特性表参照。

→https://www.maff.go.jp/j/shokusan/hinshu/info/sinsa_kijun_jp.html)

なお、それぞれの重要な形質に対する定義等は変更されていません。

目 次

1．対象植物の範囲	1
2．新規植物現地調査の概要	1
(1) 現地調査	1
(2) 栽培調査	1
(3) 調査の所見及び問題点	2
3．特性審査基準(案)	3
(1) 特性審査基準(案)	3
(2) 特性審査基準(案)参考図	5
(3) Table of Characteristics	7
4．特性検定のための栽培試験方法	8
(1) 栽培基準	8
(2) 供試株数	8
(3) 栽培及び調査に当たっての留意点	8
5．参考文献	8
6．品種特性一覧	9
(1) 調査品種	9
(2) 調査品種の特性	9

1．対象植物の範囲

本基準案では、カヤツリグサ科（*Cyperaceae*）カヤツリグサ（キペルス）属（*Cyperus*）カミガヤツリ種（*C. papyrus* L.）を対象とする。

なお、カヤツリグサ属は、世界中の熱帯から温帯にかけて約700種が報告され、そのほとんどが雑草で主として湿地に分布し、日本にも約28種が自生する。カミガヤツリ種は、エジプト、熱帯アフリカ等に広く分布し、古代エジプトのパピルス紙の原料で英語の Paper（紙）の語源だといわれている。

2．新規植物特性調査の概要

（１）現地調査

調査年月日	平成15年7月3日
調査者	鳥居恒夫 植物・園芸研究家 湯浅三男 農林水産省生産局種苗課審査官 西川恒夫 種苗管理センター業務調整部特殊検定課長
調査場所	群馬県佐波郡東村
調査年月日	平成16年8月11日
調査者	鳥居恒夫 植物・園芸研究家 湯浅三男 農林水産省生産局種苗課審査官 西川恒夫 種苗管理センター業務調整部特殊検定課長
調査場所	茨城県つくば市藤本2-2 独立行政法人種苗管理センター

（２）栽培調査

栽培期間	平成16年4月～9月
栽培場所	茨城県つくば市藤本2-2 独立行政法人種苗管理センター
調査者	西川恒夫 種苗管理センター業務調整部特殊検定課長

耕種概要（温室内鉢栽培）

- ・鉢：27cmポリポット
- ・用土：腐葉土
- ・施肥：元肥なし、追肥（ハイポネックス）随時

(3) 調査にあたっての所見及び問題点

カミガヤツリ種は、多年草で根茎を形成し、株分け又は実生で増殖されている。観賞の対象は茎及び花序であり、6～10月に開花する。標準品種の設定に当たり、現在、流通している原種がなく、独立行政法人国立科学博物館筑波研究資料センター筑波実験植物園から分譲を受け調査した。

本基準案は、「その他の草本性種子植物」の重要な形質に基づいたが、次の形質については取り上げなかった。

重要な形質	取り上げなかった理由
草姿	直立以外の草姿の型がないため
草丈	草丈は花柄の曲がり程度により誤差が大きいため、誤差の少ない茎長により特性を表すこととした
葉の形状	葉が退化しているため
果実の形状	果実を利用する植物ではないため
種子の形状	種子を利用する植物ではないため
品質特性	該当する形質がない
ねん性	花が小さく特性の判定が困難
環境耐性	調査方法が確立されていない
病害抵抗性	調査方法が確立されていない
虫害抵抗性	調査方法が確立されていない
根の形状	根部は利用しないため
収量性	食用としての利用はないため
接ぎ木特性	台木用としての利用はないため

3. 特性審査基準（案）

（1）特性審査基準（案）

重要な 形質	形 質	定 義	調査 方法	状態又は区 分	階 級	標 準 品 種	備 考
茎の形 状	1. 茎の長さ	最長茎の長さ	測定 (cm) 図 1	短 中 長	3 5 7	キハルスパピルス	
	2. 茎の太さ	最太茎中位部の の太さ	測定 (cm) 図 1	細 中 太	3 5 7	キハルスパピルス	
	3. 茎の色	中位部より上部 の茎の色	測定	JHS カラーチャート の色票番号 による			
	4. 茎の模様の 有無	茎の模様の有無	観察	無 有	1 9	キハルスパピルス	
	5. 茎の模様の 種類	茎の模様の種類	観察	縦縞 横縞 ぼかし その他	1 2 3 9		
	6. 茎の模様の 色	茎の模様の色	測定	JHS カラーチャート の色票番号 による			
花の形 状	7. 花柄の数	最多花柄の花序 における花柄の 数	測定 (本)	少 中 多	3 5 7	キハルスパピルス	
	8. 花柄の長さ	最長花柄の長さ	測定 (cm) 図 2	短 中 長	3 5 7	キハルスパピルス	
	9. 小苞葉の長 さ	最長花柄の小苞 葉の長さ	測定 (cm) 図 2	短 中 長	3 5 7	キハルスパピルス	
	10. 花穂の形	最長花柄の花穂 の形	観察 図 3	穂状 球状 その他	1 2 9	キハルスパピルス	
	11. 花穂の長 さ	最長花柄の最長 小花柄の花穂の 長さ	測定 (cm) 図 3	短 中 長	3 5 7	キハルスパピルス	
	12. 鞘苞の褐 色の程度	鞘苞の褐色の程 度	観察 図 2	淡 中 濃	3 5 7	キハルスパピルス	

重要な 形質	形 質	定 義	調査 方法	状態又は区 分	階 級	標 準 品 種	備 考
早晩性	13.開花期	供試株の40～50 %が開花した時 期	観察	早 中 晩	3 5 7	ハ [°] ル [°] ス ハ [°] ピ [°] ル [°] ス	

(2) 特性審査基準 (案) 参考図

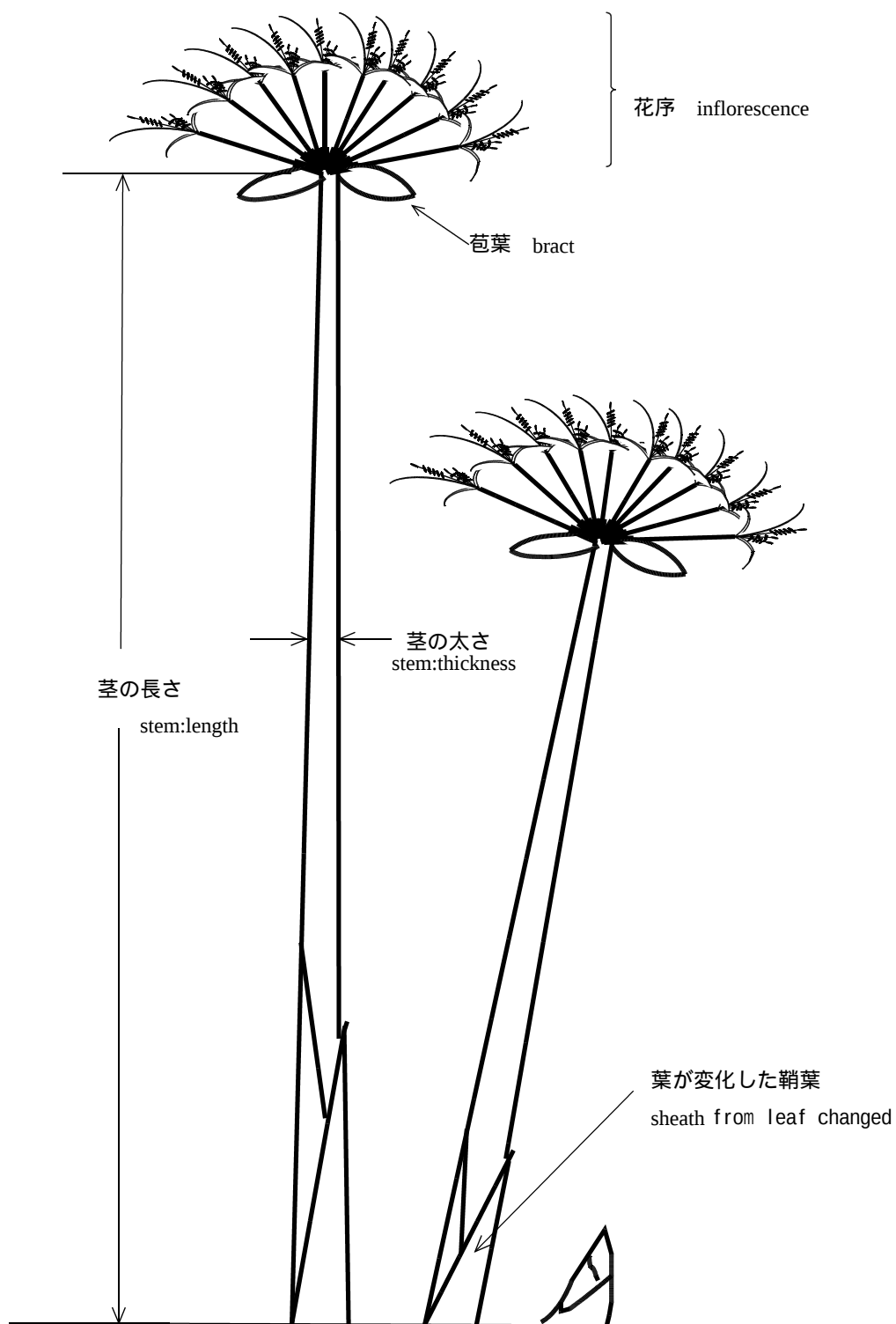


図 1 全体図 (形質 № 1、2)

Fig.1 plant

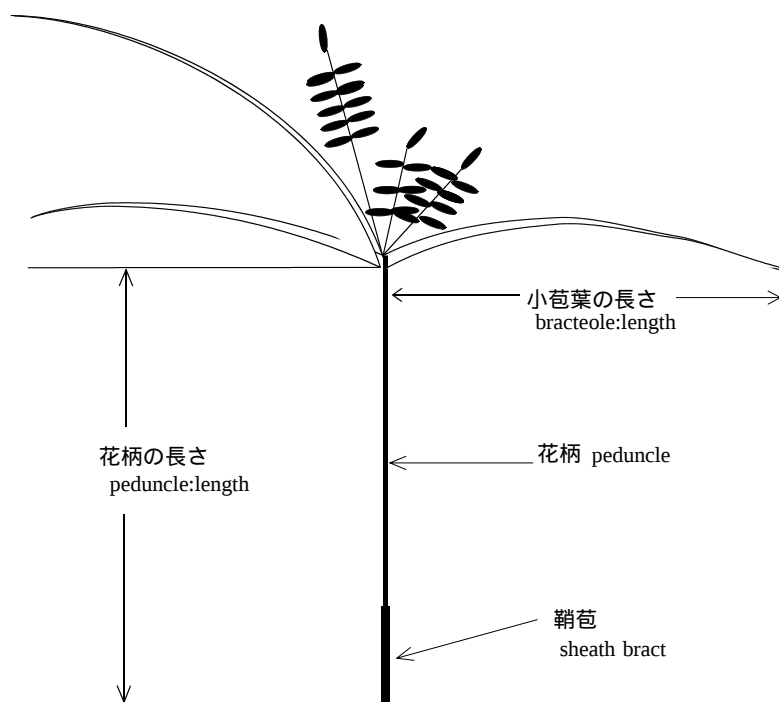


図2 小花序（形質№8、9、12）

Fig.2 an element of inflorescence

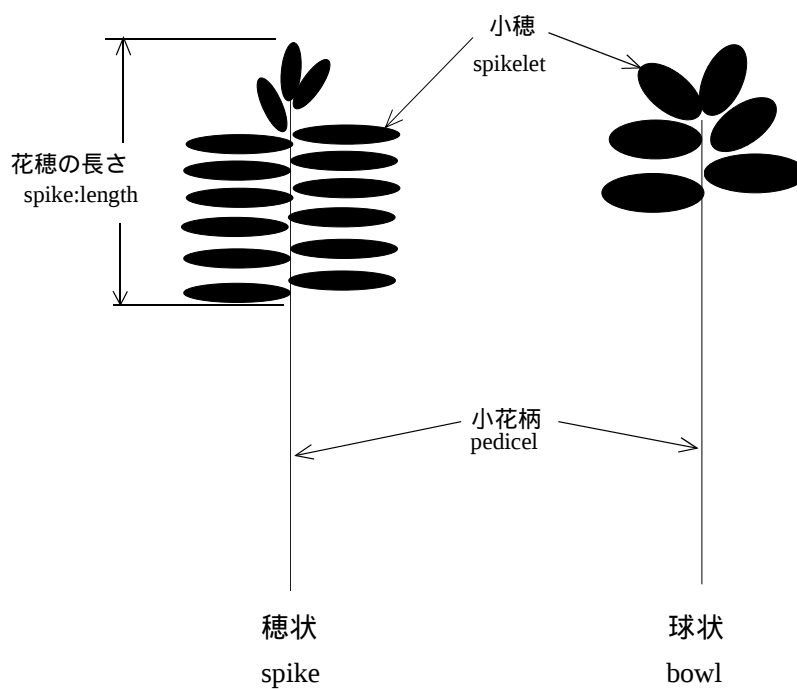


図3 花穂の形（形質№10、11）

Fig.3 spike:shape

(3) Table of Characteristics

No.	Characteristics	States	Note	Example varieties	Remarks
1	Stem : length (Fig. 1)	short medium long	3 5 7	cyperus papyrus	
2	Stem : thickness (Fig. 1)	thin medium thick	3 5 7	cyperus papyrus	
3	Stem : color	JHS color chart No			
4	Stem : pattern	absent present	1 9	cyperus papyrus	
5	Stem : type of pattern	vertical stripe side stripe gradation others	1 2 3 9		
6	Stem : color of pattern	JHS color chart No			
7	Peduncle : number	few medium many	3 5 7		
8	Peduncle : length (Fig. 2)	short medium long	3 5 7	cyperus papyrus	
9	Bracteole : length (Fig. 2)	short medium long	3 5 7	cyperus papyrus	
10	Spike : shape (Fig.3)	spike bowl others	1 2 9	cyperus papyrus	
11	Spike : length (Fig.3)	short medium long	3 5 7	cyperus papyrus	
12	Sheath bract : brown (Fig. 2)	light medium dark	3 5 7	cyperus papyrus	
13	Flower time	early medium late	3 5 7	cyperus papyrus	

4. 特性検定のための栽培試験方法

(1) 栽培基準

栽培条件	夏は水槽等に浸し十分に日光に当て、冬は乾燥させないように管理する。
用 土	腐葉土又は園芸用培養土
は種（種子繁殖）	8月、4月に株分け
鉢の大きさ	8号鉢程度
温度管理	夏は水温20～25℃、越冬温度は5℃
施 肥	元肥無施用。追肥（液肥等）を適時施用
調査時期	開花盛期（8月上旬頃）

(2) 供試株数

実 生：30株
栄養体：10株

(3) 栽培及び調査にあたっての留意点

夏は十分に日光に当て多湿に管理する。

越冬温度は5℃程度に管理する。特に乾燥させなければ水につける必要はない。

夏場は肥料切れとならないように追肥（液肥）を適時施用。目安として1週間に2回程度とする。

茎は折れやすいので注意する。

5. 参考文献

塚本洋太郎総監修 園芸植物大事典（1994） 第1巻 1989 - 1990 小学館
塚本洋太郎監修 原色花卉園芸大事典（1984） 329 養賢堂

6. 品種特性一覧

(1) 調査品種一覧

ハ゜ル パ゜ル： 独立行政法人国立科学博物館筑波研究資料センター筑波実験植物園

ハ゜ル パ゜ル(須田系)： 須田泰嗣 氏

(2) 既存品種の特性

形 質	調査方法	状態又は区分	階級	ハ゜ル パ゜ル	ハ゜ル パ゜ル(須田系)
1. 茎の長さ	測定(cm)	短 中 長	3 5 7	7 (230)	5 (113)
2. 茎の太さ	測定(cm)	細 中 太	3 5 7	7 (1.8)	5 (1.5)
3. 茎の色	測定	JHS カラーチャート の色票番号による		4306 濃緑	4005 濃黄味緑
4. 茎の模様の 有無	観察	無 有	1 9	1	1
5. 茎の模様の 種類	観察	縦縞 横縞 ぼかし その他	1 2 3 9		
6. 茎の模様の 色	測定	JHS カラーチャート の色票番号による			
7. 花柄の数	測定(本)	少 中 多	3 5 7	7 (202)	5 (127)
8. 花柄の長さ	測定(cm)	短 中 長	3 5 7	5 (35.2)	5 (35.8)
9. 小苞葉の長 さ	測定(cm)	短 中 長	3 5 7	5 (14.5)	5 (19.3)
10. 花穂の形	観察	穂状 球状 その他	1 2 9	1	1

形 質	調査方法	状態又は区分	階級	ハ°ル ス ハ°ル ス	ハ°ル ス ハ°ル ス (須田系)
11. 花穂の長さ	測定(cm)	短 中 長	3 5 7	5 (2.2)	5 (2.0)
12. 鞘苞の褐色の程度	観察	淡 中 濃	3 5 7	5	3
13. 開花期	観察	早 中 晩	3 5 7	3 (6 月下旬)	5 (7 月中旬)